

学術フォーラム「責任ある研究活動」の実現に向けて

日時:平成25年2月19日(火) 14:00~17:00

場所:日本学術会議講堂(東京都港区六本木 7-22-34)

	講演内容
主催者挨拶	安西祐一郎(独立行政法人日本学術振興会理事長)
主催者挨拶	大西隆(日本学術会議会長)
来賓挨拶	土屋定之(文部科学省科学技術・学術政策局長)
基調報告1 配付資料	浅島誠(独立行政法人日本学術振興会理事、日本学術会議連携会員) 「我が国における研究活動の不正行為の防止に向けた取組と諸外国の動向」
基調報告2 配付資料	小林良彰(日本学術会議副会長) 「研究者の行動規範と研究活動の不正行為の防止に向けた日本学術会議の取組」
基調報告3 配付資料	斎藤尚樹(文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課長) 「「研究活動の不正行為への対応のガイドライン」対応状況調査の結果について」
事例発表1 配付資料	深澤良彰(早稲田大学理事(研究推進総括・情報化推進)・理工学術院教授、日本学術会議連携会員) 「早稲田大学における責任ある研究活動への取組み」
事例発表2 配付資料	羽田貴史(国立大学法人東北大学高等教育開発推進センター教授・大学教育支援センター長) 「大学教員の能力開発と研究者倫理教育について」
事例発表3 配付資料	市川家國(国立大学法人信州大学医学部特任教授、Vanderbilt大学小児科学・内科学・生命倫理学教授) 「研究者育成の為に行動規範教育の標準化と教育システムの全国展開(CITI Japan プロジェクト)について」
パネル討議	◆パネリスト 小林良彰(日本学術会議副会長) 深澤良彰(早稲田大学理事(研究推進総括・情報化推進)・理工学術院教授、日本学術会議連携会員) 羽田貴史(国立大学法人東北大学高等教育開発推進センター教授・大学教育支援センター長) 市川家國(国立大学法人信州大学医学部特任教授、Vanderbilt大学小児科学・内科学・生命倫理学教授) ◆コーディネーター 浅島誠(独立行政法人日本学術振興会理事)

『お詫び』上記学術フォーラムの開催告知及び当日配布資料として使用したチラシにおいて、
当方の手違いにより早稲田大学研究倫理オフィスのホームページの図柄を事前の了承無く使用しておりました。
関係の皆様にご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。